

- **米国大規模同時多発テロに係る被災者支援安否情報登録検索システム(IAAシステム)の運用開始**
  - **平成13年9月12日**
- 

独立行政法人通信総合研究所(理事長:飯田尚志)は、9月11日朝(現地時間)に米国内で発生した大規模同時多発テロに対する被災者への支援として、インターネットを用いて、世界中から日本語、英語の両方で容易に安否情報を収集できる、**被災者支援安否情報登録検索システム(IAAシステム※)**の運用を、12日午前3時(日本時間)より開始しました。

## アクセス先URL

日本語 : <http://emergency.CRL-IAA.net/>

英語 : <http://emergency-en.CRL-IAA.net/>

## **※IAAシステム**

「I Am Alive」の頭文字を取ったもので、阪神淡路大震災の際に、被災者が自らの生存を外部に伝える手段の必要性が指摘されたことに由来します。

IAAシステムは、WIDEプロジェクト・ライフラインワーキンググループ(<http://www.iaa.wide.ad.jp/>)が1995年に開発に着手した実験システムで、1999年度から通信総合研究所非常時通信グループが共同研究に参加しているものです。

---

(お問い合わせ)

独立行政法人通信総合研究所  
情報通信部門 非常時通信グループ  
担当: 大野浩之、三輪信介、滝澤修  
TEL 042-327-5542  
FAX 042-327-7941

---